

さいたま市立病院で関節リウマチに伴う気管支拡張症に対する診療を受けられた 患者さん・ご家族の皆様へ

さいたま市立病院呼吸器内科（以下当科とします）では、「関節リウマチに伴う気管支拡張症の全国調査」という、近畿大学病院を代表とする多機関共同研究に協力しています。そのため、当科で関節リウマチに伴う気管支拡張症に対する診療を受けられた患者さんの診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお本研究への診療情報の提供については当院の倫理委員会の承認の上で病院長の許可を得て行います。

① 情報の利用目的及び利用方法

本研究では、関節リウマチに気管支拡張症を合併した方について、気道病変や感染エピソードと背景因子・関節病変・治療内容などとの関係などについて明らかにすることを主な目的としています。そのため、関節リウマチに気管支拡張症を合併し、当科で診療を受けられた患者さんを対象として、診療録から取得した情報のみを利用します。利用する情報は、患者さん個人が特定されないように匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

② 利用する情報の項目

- ・ カルテ情報（生年、性別、喫煙歴、生活歴、既往歴、関節リウマチ・気道病変発症年齢、症状、併存症、身長、体重、直近の感染エピソード、治療内容、増悪頻度、関節活動性）
- ・ 各種検査結果（血液検査（総白血球数、細胞分画、血清 KL-6、CRP、抗 CCP 抗体、リウマトイド因子）・喀痰培養結果・呼吸機能検査・胸部 CT 画像） 等

③ 利用する者の範囲

本研究に共同研究者として参加する医師

④ 情報の管理について責任を有する機関の名称

近畿大学医学部

⑤ 対象者の求めに応じて、対象者の情報の利用を停止すること

本研究では、患者さん・ご家族の方の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合には、下記の方法によりいつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

⑥ 上記⑤の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、本研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

[お問い合わせ先]

近畿大学病院 呼吸器・アレルギー内科 西山 理

電話：072-366-0221 (内線 医局 3602)

FAX：072-367-7772

研究実施体制

	機関名称	講座・診療科	研究責任者	役割
研究代表機関	近畿大学病院	呼吸器・アレルギー内科	松本 久子	研究計画立案・統括・事務局
共同研究機関				
研究分担機関	国立病院機構 相模原病院	リウマチ科	松井 利浩	研究計画策定・情報の取得・解析
	北里大学北里 研究所病院	呼吸器内科	朝倉 崇徳	
	近畿大学 奈良病院	呼吸器・アレルギー内科	村木 正人	
	独立行政法人 国立病院機構 東京病院	リウマチ科	當間重人	
	高知大学医学部	呼吸器・アレルギー内科	横山彰仁	
	奈良県立医科 大学附属病院	呼吸器アレルギー 血液内科	山本佳史	
	東京都立多摩総合医療センター	リウマチ膠原病科	島田浩太	
	名古屋市立大学 病院	リウマチ膠原病内科	難波大夫	
	京都大学大学院 医学研究科	呼吸器内科学	伊藤功朗	
	国立国際医療研究センター病院	呼吸器内科	放生雅章	
	浜松医科大学	内科学第二講座	須田隆文	
	公立陶生病院	呼吸器・アレルギー 疾患内科	山野泰彦	
	公益財団法人 結核予防会 複十字病院	臨床医学研究科	森本耕三	情報の取得・解析
	北播磨総合 医療センター	リウマチ・膠原病内科	三崎健太	
東海大学医学部	内科学系呼吸器内科学	滝口寛人		
情報の提供のみを行う機関				
日本呼吸器学会基幹・連携施設及び NinJa (National Database of Rheumatic Diseases in Japan) 参加施設				情報の取得・提供
提供する情報の提供方法				
電磁的配信 (e-mail)。胸部 CT 画像は匿名化して CD に焼き付け、レターパックなどの追跡可能な郵送法で近畿大学病院呼吸器・アレルギー内科まで送付します。				

研究についての情報の公開場所

近畿大学医学部 呼吸器・アレルギー内科学教室ホームページ

URL : <https://www.respirmed-kindai.jp/index.html>

日本呼吸器学会ホームページ

URL: https://www.jrs.or.jp/modules/assemblies/index.php?content_id=101